

# 瀬戸内市(岡山県)の一体的実施 平成24年3月30日事業開始

市役所庁舎内に「ジョブスポットせとうち」を開設し、市とハローワークによる生活困窮者、障がい者、若年者及び子育て女性等に対する一体的支援等を実施

市

福祉サービス、相談の実施等

国

職業紹介・職業相談の実施等



## ① 事業内容

- ・市とハローワークの担当で「就労支援チーム」を結成し、生活保護受給者・障がい者、若年者及び子育て女性等に対する就労支援を実施(利用者に応じた「就労支援プラン」を策定)
- ・就職面接会や遠隔地での出張相談を実施

## ② 協定・事業計画

- ・瀬戸内市長とハローワーク西大寺所長の協定(\*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を瀬戸内市とハローワーク西大寺の間で策定

\* 本協定は、緊密な相互連携に基づく就労支援を実現することにより、支援対象者の早期再就職による自立の実現を図ることを規定

## ③ 事業実施協議会

- ・瀬戸内市職員、ハローワーク西大寺職員をメンバーとする事業実施協議会を設置

市役所内の「ジョブスポットせとうち」で、市と国の協働で「就労支援チーム」を結成し、付き添い型の綿密な支援を実施し、福祉から就労への支援を実現

## (1) 実施体制

### 市

- ・ 就労支援員1名を配置

### 国(ハローワーク)

- ・ 就職支援ナビゲーター2名、職業相談員1名を配置
- ・ 求人情報提供端末3台、職業紹介端末3台を配置

## (2) 事業目標と取組状況

	25年度事業目標	取組状況(25年10月末時点)
生活保護受給者	○支援対象者数 20人 ○就職率 60%	○支援対象者数 18人 ○就職率 27.8%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 39人 ・就職率 60%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 21人 ・就職率 66.7%
障がい者	○支援対象者数 13人 ○就職率 60%	○支援対象者数 32人 ○就職率 15.6%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 24人 ・就職率 55%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 18人 ・就職率 55.6%
子育て女性等	○支援対象者数 48人 ○就職率 84%	○支援対象者数 73人 ○就職率 43.8%
	(参考)24年度事業目標 ・支援対象者数 47人 ・就職率 84%	(参考)24年度取組状況 ・支援対象者数 31人 ・就職率 71.0%
市に居住する求職者等	○出張相談 24回 ○就職面接会 1回	○出張相談 14回 ○就職面接会 0回
	(参考)24年度事業目標 ・出張相談 16回 ・就職面接会 2回	(参考)24年度取組状況 ・出張相談 14回 ・就職面接会 1回



## 瀬戸内市とハローワーク西大寺の一体的就労支援の実施について

### 瀬戸内市長 武久 顕也

岡山県瀬戸内市(人口:約3万9千人)

#### <市長のコメント>

平成24年3月30日に「ジョブスポットせとうち」が市役所庁舎内にオープンしました。市の本庁舎内にハローワーク窓口を設置するのは県下初の取り組みでした。

本事業では、生活保護受給者、児童扶養手当受給者、障害者、子育て女性等に対して市とハローワークがそれぞれの専門性を持ち寄り一体となって支援を行うものですが、事業開始後1ヵ月足らずで約70名の方が相談に訪れ、ご利用頂いた方からも非常に高い評価の声を頂いております。

この取り組みは、市の福祉窓口に併設する「ジョブスポットせとうち」で市の就労支援員とハローワークの職員がワンストップで支援を行いますので、特に生活保護受給者の方に対しては福祉から雇用までの一貫した支援が可能となり、自立支援に高い効果が期待できます。また、生活保護の受給の相談に来られた方に対しても、就職への橋渡しや支援を行うなど従来にはないサービスの提供が可能となっています。

さらに、障害のある方や母子家庭や子育て前後のお母さんなど市に相談に来られた方が、就労まで一貫した支援を市庁舎内でも受けられるようになったり、仕事と住居を同時に失うなど緊急性の高い方に対して迅速なワンストップ支援が可能となるなど、より利用者の立場に立った行政サービスの充実に大きな期待を寄せているところです。

本事業の本格的な成果はこれからと考えていますが、市とハローワークの連携効果を最大限に活かして、利用者サービスの向上に全力で取り組んで参りたいと考えております。

# 一体的実施事業による就職成功例

女性：30歳代 希望職種：販売、軽作業 ※前職は販売、封入作業等

## ① 抱える課題

- ・子供を3人抱え、生活・教育費の収入が必要だが、特に勤務時間や休日等に配慮が必要である。
- ・子育てと仕事を両立させるためには希望職種にこだわらず、幅広い職業選択が必要である。

## ② 支援内容・ポイント・経過

- ・市の担当者とハローワークの就職支援担当者が連携し、就職に向けての積極的な支援を行った。
- ・勤務時間帯や通勤の利便性を重視して、幅広い職種の求人情報の提供を行うことで早期就職を目指した。

## ③ 結果

- ・就業場所と勤務時間、休日、軽作業等の条件を満たす求人情報を切れ目なく提供し、積極的な就職活動を支援した結果、工場内軽作業（品揃え、梱包、簡単な機械操作）で採用となった。

## ○ ハローワーク担当者の所感

勤務時間・休日・通勤の利便性等の本人の希望に合致する求人情報の提供を熱心に行いつつ、本人の積極性を維持しながら職業相談・職業紹介に努めた結果、早期就職に結びつけることができた。

## ○ 本人のコメント

希望どおり、通勤面で近い会社に採用となり、仕事と子育てを両立させていけるよう、頑張っています。